

このまちの100年

「石神井」

大正期に現在の西武池袋線が開通したことで、沿線各地の開発が始まり、行楽施設も誕生。大正期から昭和期には学校の創立・移転、産業の発展を経てにぎわいを増していきました。



昭和10年頃

昭和5年、三宝寺池の周辺は風致地区に指定された



昭和10年頃

三宝寺池付近に存在していたプール。現在は水辺観察園となっている



昭和13年頃

大泉学園都市の最寄り駅として開業した、大泉学園駅



昭和前期

国内の動物霊園の先駆けとなった、大泉霊園



令和2年

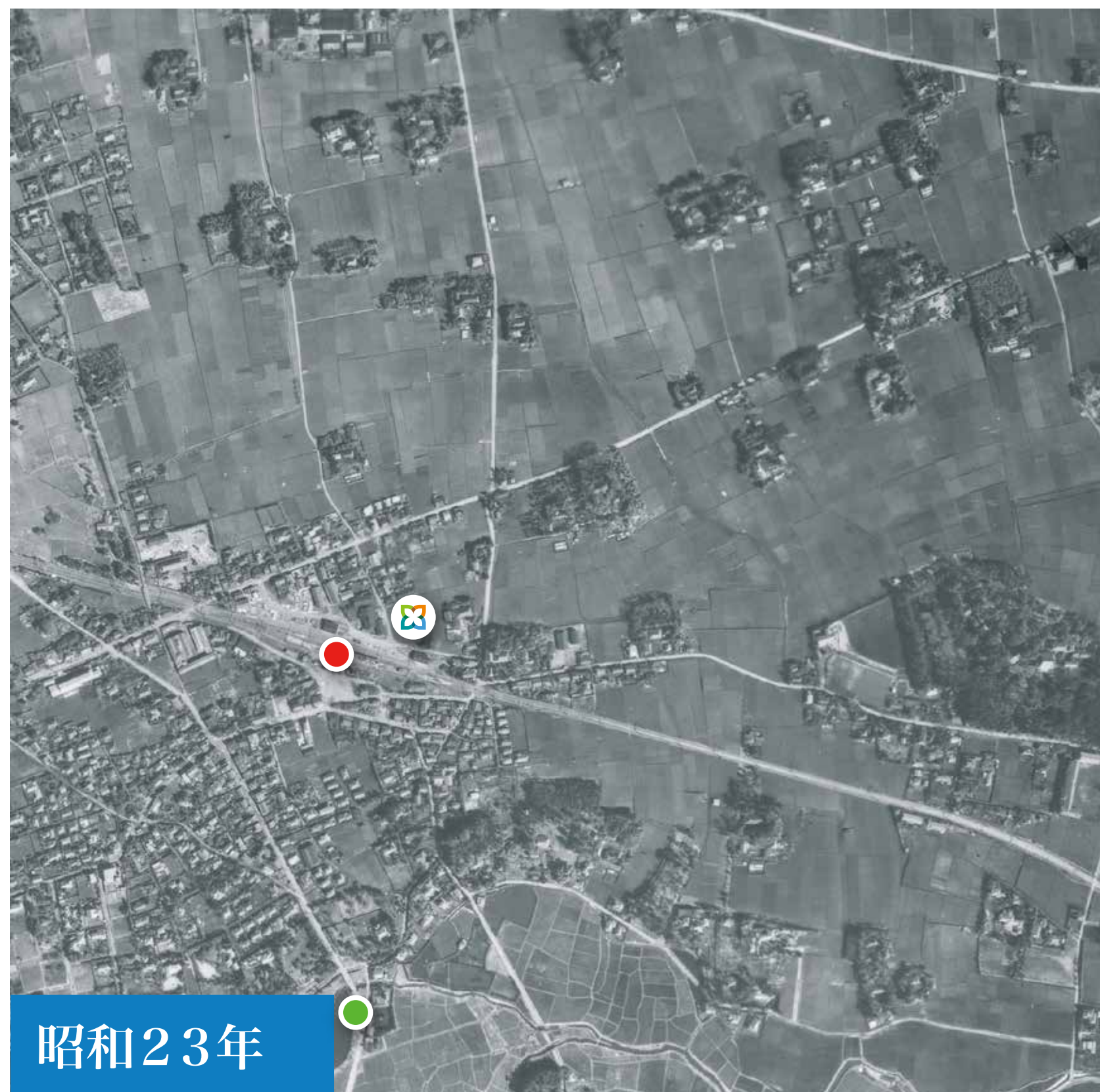
としまえんは令和2年に閉園。写真は閉園前々日の園内の様子



昭和37年頃

昭和26年に誕生した東映東京撮影所

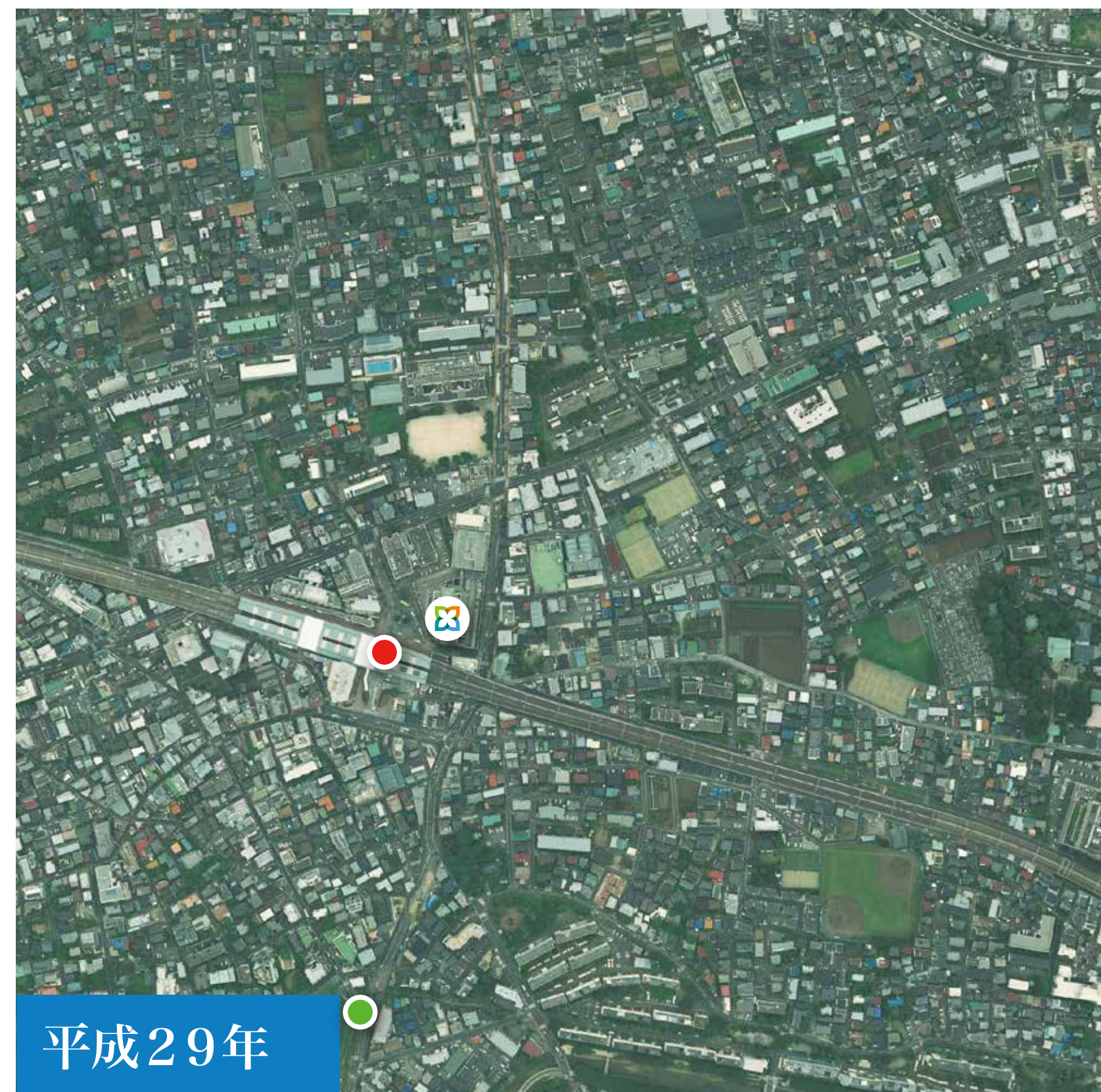
上空からみた石神井エリア



昭和23年



昭和50年



平成29年

📍：現在地

🟢：石神井池 🟡：石神井公園駅

出典：国土地理院「地図・空中写真閲覧サービス」（一部加工）

編集：株式会社コロマチ